



今年は例年に比べて暖くなるのが早く、ヨシやオギも日に日に大きく成長していますね。遊水地内ではヨシ焼きに依存している植物がみられるのはこの時期だけ！一斉に春を謳歌する生物たちを見つけに出かけましょう！



## ノウルシ

準絶滅危惧

有毒植物。

茎を切ると白い汁を出し、人によってはかぶれるので注意。ヨシ焼き後、群生して芽吹く。群落周辺では蜜の甘い匂いが漂う。



## トネハナヤスリ

絶滅危惧Ⅱ類

シダ植物。

ヨシ焼き後の焼け野原一面に広がる光景は日本でここだけ！ヨシ焼きの恩恵を受けている植物。中心のやすりの部分がこれから伸びるので観察してみよう。



植物たちが続々と  
花や葉を展開中



ヤマエングサク



アケビ



ムラサキサギゴケ  
珍しい白花を探してみよう！



アリアケスミ



ウワミズザクラの蕾もふっくら  
まもなく開花かな♪



トキノキの葉も展開





## サクラソウ

準絶滅危惧

体験活動センター前のプランターでは今年も多くのサクラソウが開花中。花が桜の花に似ていることからサクラソウという名がついた。遊水地内ではヨシ原に自生しているが、自生しているサクラソウは数が減り、とても貴重な植物。

## キジ♂

日本の国鳥。春は恋の季節。時おり、縄張り争いが繰り広げられている。オスは繁殖期になると目の周りの赤が一層赤く鮮やかになる。

遊水地内では春になり、いたるところでケーンケーンという鳴き声を聞くように。



## ～湿地資料館周辺で見られる植物～



### 湿地資料館前の藤棚

フジの蕾がぐんぐんと伸びてきました！  
紫色の花序が咲くのが楽しみ♪

### 湿地園

#### ウラシマソウが開花しました！

仏炎苞から長く伸びたのを浦島太郎が釣り糸を垂らしている姿に見立てたもの。  
雄株が栄養を蓄えると雌株に性転換をする面白～い植物。

